iPad用アプリ『MagicReader（マジックリーダー）』World Summit Awardsにて国連から表彰！！

平成24年11月16日

GimmiQ リオ・リーバス／いたのくまんぼう

iPad用アプリ『MagicReader（マジックリーダー）』World Summit Awardsにて国連から表彰！！

この度GimmiQ開発のiPad用アプリ『MagicReader』が国際連合（以下国連）が主催するWorld Summit Awards（ワールド・サミット・アワード、以下WSA）のm-Inclusion & Empowerment部門にて上位5作品に選ばれ、賞を頂きました。
WSAは国連が主催するデジタルコンテンツ・アプリケーションを選抜・評価する世界規模の大会です。
授賞式は2013年2月
3 5日、アラブ首長国連邦のアブダビにて開催され、開発者のリオ・リーバス、いたのくまんぼうの両名が出席予定です。

『MagicReader』は手を使わず「顔」の動きだけでページをめくれるiPad用のタッチフリー電子書籍リーダーアプリです。
手がふさがっている状態で書籍を読めるので、手がうまく動かせない人が他人の手を借りずに本を読めたり、料理をしながら手を触れることなくレシピ本を見たり、楽器の演奏中に楽譜をめくったりと、さまざまな日常生活の中で役に立ちます。
その革新的なインターフェイスは2012年4月
のリリース後すぐに話題となり、世界各国でのストアランキングで上位となり、テレビのニュースでも取り上げられました。
その功績がWSAに評価され、今回の受賞に至りました。

このアプリを世に出してから、実際にハンデキャップを持った方々から「また自分ひとりで本を読めるようになった。ありがとう」というお言葉を頂き、受賞と同じくらいうれしいと思っています。
今回の受賞と皆様からのお言葉を励みとし、今後も精力的な開発を行っていきたいと思います。

MagicReader | World Summit Award Mobile - WSA-mobile - http://wsa-mobile.org/winner/magicreader-81920121016

■「MagicReader」の概要
アプリ名 ：MagicReader
販売サイト：App Store（

App Store からダウンロード

https://itunes.apple.com/jp/app/magicreader/id505117386?mt=8

)
発売開始日：平成24年4月3日
販売料金　：無料
対応端末　：iPad、iPad2、新しいiPad、iPad Retinaディスプレイモデル、iPad mini
対応言語　：日本語、英語
公式サイト：http://gimmiq.net/
デモ動画　：

■開発会社「GimmiQ」概要
StudioLoupeのリオ・リーバスとNinebonzのいたのくまんぼうの二人の個人開発者のコラボユニット

■開発者「いたのくまんぼう」略歴
株式会社チュンソフトでプログラマーとしてコンシューマーゲームの開発にあたる。
「サウンドノベル『街』」「不思議のダンジョン
風来のシレンGB２　砂漠の魔城　」ではチーフプログラマーを務める。
独立後iPhoneアプリ制作をブランド名「Ninebonz（ナインボンズ）」で開始する。
自ブランドでのアプリ制作の他、受託業務で多彩なアプリ制作を行っている。
http://ninebonz.seesaa.net/

■開発者「リオ・リーバス」略歴
iOSアプリ開発を中心に活動中の個人開発者。2008年11月
　から「スタジオルーペ」としてiOSアプリの開発を開始。個人の代表作は「フュージョン計算機（FusionCalc）」シリーズ。その他にゲーム、教育アプリ、絵本アプリなどを幅広く手がけている。
http://www.studioloupe.com/

■本リリースに関するお問い合わせ
GimmiQ リオ・リーバス
Email：gimmiq@gmail.com

Generated by ぷれりりプレスリリース
https://www.prerele.com